



町をきれいに
クランビー情報局

人も猫もおだやかに暮らせる まちづくりをめざして

問 環境課ごみ減量係 ☎95-9899

まちの中には、猫が好きな人も苦手な人もいます。野良猫や飼い猫によるトラブルは、地域の環境問題としてとらえ解決していくことが大切です。



△さくら耳の猫

🐾地域猫活動を知っていますか？

猫の繁殖制限・餌・ふん尿などの適正な管理を行いながら、野良猫の数を減らしていく取り組みを地域猫活動といいます。

🐾地域猫活動の「TNRM」

TRAP (捕獲して)

NEUTER (不妊去勢手術をし)

RETURN (元の場所に戻し)

MANAGEMENT (管理する)

不妊去勢手術後の猫は、片耳が桜の花びらの形の「さくら耳」をしています。

🐾地域猫活動の手順と効果

手順	効果
不妊去勢手術	子猫が生まれず、地域の猫の数を徐々に減らすことができます
衛生的な餌場の管理	お腹を空かせて、ごみをあさることがなくなります
猫トイレの設置と管理	民家の庭などにふん尿をすることがなくなります



市民病院
ハチちゃん通信

手術室ってどんなところ？

問 市民病院管理課 ☎48-5050

こんにちは。市民病院手術室スタッフです。手術室には常勤麻酔科医1人と看護師23人、看護助手7人が在籍しており毎日元気に手術運営をしています。手術は年間約2,000件、外科、整形外科、産婦人科、口腔外科など多岐にわたる手術を行っています。

手術を受けるということは、ほとんどの患者様、その家族にとって未知の領域であり不安なものと思われます。その漠然とした不安を理解し患者様が少しでも安心して手術が受けられるようにスタッフ一同取り組んでいます。

安心して手術に望んでもらう取り組みとして、手術を受けられる患者様への術前訪問を行っています。手術室への入室から退室までの流れを伝え、患者様や家族からの質問などに看護師が直接答えます。また、麻酔科が携わる手術の前には、麻酔科診察といって麻酔科の医師と看護師が麻酔に必要な診察や問診をします。その際、麻酔で不安なことなどは直接麻酔科医へ質問することもできます。

市民の皆さんには、市民病院の中でもなじみのない隠れた部署だと思います。皆さんと私たちが顔を合わせないことが一番いいとは思いますが、もし自分自身や家族が手術される場合は、誠心誠意努めます。手術に対して不安なこと困っていることなどは気軽に申し出てください。

